

高速シートシャッターが11万台を突破 CO₂削減に効果

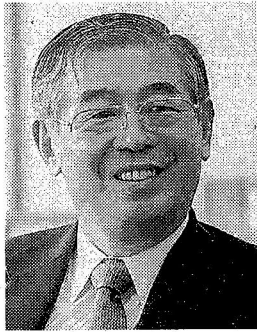
小松電機産業

環境をテーマに、高速シートシャッターを開発・製造している小松電機産業(松江市)。販売台数が、現在までに累計で11万台を突破した。昨年10月には、創業以来一貫した環境、安全、技術への取り組みが評価され、「国土交通省功労者表彰」を受けた。

昨年夏に発表した「門番KVシリーズ」は、耐久性や密閉性が向上し、さらなるCO₂削減効果が期待されている。



松江湖南テクノパーク内にある本社



小松電機産業の
小松昭夫代表取締役

シート両端にローラーを取り付けることで開閉時の摩擦が抑えられ、1年間に30万回以上動かせるようになり、新開発のエンジンとコントロールローラーによって、1秒で約2分

の高速開閉が可能になった。

小松昭夫代表取締役は「食品、精密機器、自動車など様々な製品を作る場所の出入り口を仕切るのが高速シートシャッター。防虫、防塵対策をすることで製品の品質管理

ができ、空調効果も高まると考えている」と話している。

国内外の大手電機メーカーでも利用され、アジアでの需要はさらに広がると考えている」と話している。

☎050・3161・2487 (本社)